



株式会社 YOSHITAKA SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年10月28日
株式会社 YOSHITAKA
代表取締役 寺岡 良高

当社の SDGs への取り組み

食を通じた地域経済発展への貢献

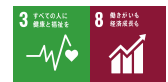


青果卸売および惣菜製造販売を通じて、地元市場や契約農家との緊密な連携による円滑な流通を実現し、地域経済の持続的な発展に貢献します。

【主な取り組み】

- ・地元ドラッグストアへの青果物の安定供給
- ・コロナ禍で高まる中食需要に対応した惣菜製造販売への取り組み
- ・生産情報の一元管理と情報連絡網の整備（生産者への消費トレンド、消費者への農産物生産情報の提供）

働きやすい職場づくり



柔軟な働き方の推奨や風通しの良い職場環境の整備を通じて、従業員やその家族が幸せを実感し、感性豊かな人が育つ職場づくりを実践します。

【主な取り組み】

- ・有給休暇等の取得推奨、長時間労働の抑制
- ・定期的な健康診断の実施
- ・社内ハラスメント防止に向けた風通しの良い職場環境の整備

限りある資源を大切に



企業として社会的責任を認識し、事業活動のあらゆる領域で省エネ・省資源への取り組みを進めることで、環境負荷の低減に貢献します。

【主な取り組み】

- ・規格外青果物を活用した惣菜製造によるフードロス削減への貢献
- ・事務所照明のこまめな消灯
- ・ゴミの分別作業の徹底

地域社会への貢献



地元人材の採用や地域行事への積極的な協賛を通じて、活気あふれる地域社会の実現に貢献します。

【主な取り組み】

- ・地元人材やシニア人材の積極的な採用
- ・地域イベントへの積極的な協賛



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。